



No.1

企業およびPE会社に関するDeloitte調査によると、IT統合は統合や合併を成功させるうえで最も重要な要因です。

統合および合併の戦略

M&A活動は2019年も拡大し続けると予測されています。IT統合を成功させる準備ができていますか。

課題

周知のことではありますが、企業およびPE会社に関する Deloitte 調査によって確認されたことがあります。それは、統合、合併、または分割を成功させるうえで最も重要となるただ1つの要因は、IT統合の成功だということです。実際に、Gartnerは、M&Aから予測されるコストの相乗効果の50%はIT統合によるものであると報告しています。簡単に言えば、企業は、取引によって達成されると自らが約束したコスト削減および効率を実現できるようにするために、ITチームに頼っています。

だからといって、IT部門にいる人が必ずしもM&Aを計画する場に参加する権利を与えられるわけでももちろんありません。交渉役が署名してM&Aのスケジュールを設定する前に、今後のITの大変動について一切口にせず、まして意見を求めることもないのはよくある話です。もしかすると、皆様は M&A統合の業務を今まさに任されたところではないでしょうか。あるいは、まだ任されていないけれども、いつそうなってもおかしくないと漠然と思っていることでしょう。その直感はおそらく当たっています。Deloitte調査によると、79%の企業およびPE会社が取引の数と規模の両方において2019年のM&Aの増加を予測しているため、まだ影響を受けていない場合でも、そろそろ順番が回ってくるかもしれません。

M&Aシステムの統合については複雑な気持ちがあるでしょう。一方では、それはキャリアにおける素晴らしい機会であり、大規模な企業戦略構想においてご自身のチームの価値を示すチャンスです。他方では、希望に満ちているとは言えない結果となるリスクが現実的にあります。Deloitte調査によると、統合の実施におけるギャップによってM&Aの取引が失敗したと述べる企業は増加しています(昨年の27%から、今年は32%に増加)。

皆様への影響

どのような視点で見たとしても、皆様は難しい課題に直面しており、次のような対応が求められます。

- IT部門からの情報をほとんど得ずに確立された企業M&AのIT統合スケジュールを実行する。**スケジュールまたはコストの見込みに実質的に影響を与える可能性があるセキュリティまたは統合の問題を明らかにするために、関連のあるMicrosoft環境を迅速に分析する必要があります。特に、買収された会社のITチームが協力的でない場合には、これは困難になるおそれがあります。
- 未知(信頼できるかどうかわからない)の組織と統合する際にシステムとデータを保護する。**Marriott/Starwoodのデータ漏洩事例が示すように、対象の組織がすでに危険にさらされている場合、M&Aによってセキュリティリスクがもたらされる可能性があります。また、最初に明らかでないセキュリティ問題がない場合でも、IT統合によって環境がかなり複雑化することがよくあります。粗悪な作りにもかかわらず重要なアプリケーションにより、適切に管理されていない可能性がある古いドメインが維持され、あらゆる種類のセキュリティホールを作り出してしまいます。議会による調査では、EquifaxのAgileなM&A戦略(わずか数年で18社)によるITの複雑化は、「完全に防止できる」大規模なデータ漏洩の要因であることがわかりました。
- 多くの人々と効果的にコミュニケーションを取って協力し合い、業務の中断を防ぐ。**統合に関わっている他のITチームは、皆様によって設立されるADトラスト、およびすべての人々が移行される先の新しいドメインに依存しています。管理職やその他の関係者は、法廷日1(LD1)およびその他の移行サービス契約(TSA)のスケジュールに間に合うかどうかを絶えず聞いてくるでしょう。また、M&Aは必然的にスタッフの変更を伴うため、HRと密接に連携して、適切な人材がLD1の共有リソースに対して適切なアクセス権を持っていることを確認する必要があります。
- 既存のITインベションのロードマップでM&A活動を合理化する。**IT統合プロジェクトによって、ビジネスを推進する他のすべての計画が遅延する可能性があります。スタッフが追加されないことが多いため、長時間の残業を迫られる場合もあります。これは、疲労困憊や大きな損害を招く間違いにつながりかねません。カスタムPowerShellスクリプトを書いたり、一連のポイントソリューションを組み合わせたことにより、これらのリスクを軽減しようと試みることもあてはまっていますが、このような急場しのぎの対策では事態が複雑化し、セキュリティホールが発生することもしばしばあります。その結果、多くのIT部門では、M&A後に他のIT構想を再び軌道に乗せることができなくなります。



Gartner

2019年版 Market Guide for Cloud Office Migration Tools

Questは、40個すべての機能をサポートする唯一のベンダーである。

Gartner, 『Market Guide for Cloud Office Migration Tools
(クラウドオフィス移行ツール・マーケット・ガイド)』、
2019年2月28日
Gavin Tay, Adam Preset, Joe Mariano共著



M&A の IT統合の複雑さを解決する

優れた選択肢

IT統合の計画と実行を支援し、その後のターゲット環境を管理できるような実績あるフレームワークがあるとしたらどうでしょうか。プロジェクトの前後と最中に異常なユーザの行動とアプリケーションの動作を監視することにより、統合のセキュリティリスクを軽減できるとしたらどうでしょうか。また、この統合プロセス全体がすべてのMicrosoftワークロードで反復可能で、短期間で習得でき、現在のM&Aだけでなく、将来のM&Aでも効率的に予定どおりにプラットフォームを統合できるとしたらどうでしょうか。

QUESTならではの実現可能な機能

Quest® ソリューションを使用すると、M&AのIT統合の複雑さを解決できます。Questは、オンプレミス、クラウド、およびハイブリッドのMicrosoft環境の効果的な統合と管理のための包括的なフレームワークを提供します。これは何度も利用できるソフトウェアおよびサービスです。さらに優れているのが、繰り返しに適している点です。1セットのソリューション、1つのサポートチーム、1つのサービスチームに精通するため、次回のM&Aを任せられることになっても慌てることはないでしょう。

Day 0: ITの精査

Questの移行と統合のソリューションを使用して、包括的な移行前の分析を行い、ソースIT環境でのセキュリティおよび技術的な問題を明らかにすることができます。最初の移行ジョブを本格的に開始する前にこれらを修復すれば、締め切りに間に合わなくなったり、IT統合があからさまに失敗したりするリスクが大幅に軽減します。

Day 1: IT統合

Questの移行と統合のソリューションを使用すると、メール、カレンダー、リソース、データ、クリティカルなアプリケーションを確実に接続することにより、LD1における効果的なコミュニケーションとコラボレーションを迅速かつ安全に実行することができます。また、これらのソリューションは、コンテンツと権限を正しい場所に移動できるようにすると同時に、プロジェクト全体を通じてシームレスな共存とユーザの生産性を維持することにより、IT統合の完成をサポートします。ビルトインのレポート作成機能によって関係者への通知が簡単になり、自動HR統合は、最小権限モデルに厳密に従って適切なユーザをプロビジョニングするのに役立ちます。

Day 2: 継続的な管理

Questなら、新しく統合されたMicrosoft環境で、ハイブリッドActive Directoryセキュリティ、信頼性の高いバックアップとリカバリ、合理化されたコンプライアンス、強力なパフォーマンスと可用性、適切なガバナンスを確保できます（IT統合プロセス全体を通じて使用される同じソリューションの多くを使用）。その結果、企業は最初の段階でM&Aを推進したコストの相乗効果と効率を達成できます。

繰り返し

次回M&Aが行われたとき、または他の理由でシステムのアップグレードか移行のみが必要となった場合、必要なツールがすでにインストールされているだけでなく、これらのツールの使い方に精通していることでしょうか。新しい各プロジェクトは、ITがビジネスにもたらす価値に再度光を当て、その価値を実証するチャンスとなります。

Quest
quest.com/jp
世界各地のオフィスの情報については、
(quest.com/jp-ja/locations)をご覧ください

Quest、およびQuestロゴは、Quest Software Inc.の商標または登録商標です。Questの商標の一覧については、www.quest.com/legal/trademark-information.aspxをご覧ください。その他すべての商標は各所有者に帰属します。

© 2019 Quest Software Inc. ALL RIGHTS RESERVED.
SolutionBrief-MPM_M&A-US-GM-JA-WL-39124

Quest